

いくつかの数の乗法

いくつかの数の乗法は、下のように計算する。

・符号: 負の数の個数が偶数個のとき、正の符号になる。

負の数の個数が奇数個のとき、負の符号になる。

・絶対値: それぞれの数の積になる。

・負の数の個数が偶数個のとき

1

$$(-7) \times (-4) = + (7 \times 4) = +28$$

それぞれの数の積になる

負の数が2個(偶数個)で、正の符号になる

2

$$(-7) \times (-4) \times (-2) \times (-1) = + (7 \times 4 \times 2 \times 1) = +56$$

それぞれの数の積になる

負の数が4個(偶数個)で、正の符号になる

3

$$(-7) \times (-4) \times (+2) \times (+1) = + (7 \times 4 \times 2 \times 1) = +56$$

それぞれの数の積になる

負の数が2個(偶数個)で、正の符号になる

・負の数の個数が奇数個のとき

1

$$(-7) \times (-4) \times (-2) = - (7 \times 4 \times 2) = -56$$

それぞれの数の積になる

負の数が3個(奇数個)で、負の符号になる

2

$$(-7) \times (-4) \times (-2) \times (-1) \times (-3) = - (7 \times 4 \times 2 \times 1 \times 3) = -168$$

それぞれの数の積になる

負の数が5個(奇数個)で、負の符号になる

3

$$(-7) \times (-4) \times (-2) \times (+1) \times (+3) = - (7 \times 4 \times 2 \times 1 \times 3) = -168$$

それぞれの数の積になる

負の数が3個(奇数個)で、負の符号になる